

アジア国際社会福祉研究所 kara

No. 51 2023.4.1.

編集・発行責任者 戸塚 法子

本年度も新たな研究活動を推進してまいります

アジア国際社会福祉研究所の設立から7年目の春と新年度を迎えました。これまで国内のみならず世界各国の多くの皆様のご協力やご支援をいただきながら、様々な研究事業を実施してきてことができました。改めて感謝申し上げるとともに、引き続き、本研究所ならではの研究活動を探求してまいります。

今年度は、これまでの仏教ソーシャルワーク研究を含む研究活動に加えて、国際ソーシャルワークに関する新たな研究も計画しています。いくつかの国際共同研究¹や対話を通じて、新たな国際ソーシャルワークの理論、教育、実践の諸相についての研究を推進します。

また、淑徳大学が当研究所を開設した 2016 年以来実施している「ビジティング・リサーチャー(VR)論博プログラム」について、4月に募集開始いたします。引き続き、アジアのソーシャルワーク人材養成に貢献してまいります。

なお、2023 年4月より、これまで仏教ソーシャルワーク研究に多大な貢献をしてきた郷堀ヨゼフ教授が本学大学院総合福祉研究科に移籍しましたが、引き続き、当研究所の研究活動にご協力いただく予定です。

◆アジア国際社会福祉研究所のニュースは当研究所のホームページよりご覧いただけます。

<https://www.shukutoku.ac.jp/university/facilities/asiancenter/>

◆淑徳大学内では S ナビにて月 1 回程度配布されます。

¹一例として、当研究所の関係者がチームとなって実施する科研費 2023 年度基盤研究 (B) 「アジアにおける国際ソーシャルワーク教育(再)構築のための共同調査研究」(2023 年度～2027 年度) も採択されました。